

今週の活動から

議会に向けて一般質問の準備をする。(上:釘丸久子議員)



郷土資料館で9月1日まで「厚木の大昆虫展」を開催。(下:栗山香代子議員)

9月議会の予定

9月	2日(月)	議会運営委員会・本会議
	6日(金)	一般質問(第1日)
	9日(月)	一般質問(第2日)
	10日(火)	一般質問(第3日)
	12日(木)	総務企画常任委員会
	13日(金)	市民福祉常任委員会
	17日(火)	環境教育常任委員会
	18日(水)	都市経済常任委員会
	25日(水)	総務企画委(決算審査)
	26日(木)	市民福祉委(決算審査)
	27日(金)	環境教育委(決算審査)
	30日(月)	都市経済委(決算審査)
10月	2日(水)	議会運営委
	7日(月)	議会運営委・本会議

時間は、午前9時から
ぜひ、傍聴においでください。

市税収入は増えたけれど… 財政力指数は1.094と低下

厚木市
24年度
決算

平成24年度 決算状況			
会計名	歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計	744億4287万円	730億8970万円	13億5316万円
公共用地取得	5億5461万円	5億5461万円	0
後期高齢者医療	18億1132万円	17億9241万円	1891万円
国民健康保険	246億6523万円	241億7670万円	4億8853万円
介護保険	92億7616万円	90億2901万円	2億4715万円
交通災害共済	108万円	17万円	91万円
公共下水道	57億3396万円	55億2435万円	2億0961万円
合計	1164億8527万円	1141億6697万円	23億1830万円

平成24年度の一般会計と6つの特別会計決算は、歳入総額1164億8527万円、歳出総額が1141億6697万円となりました。

厚木市議会9月定例会が9月2日から始まります。平成24年度決算の審査をする議会です。決算の概要をお知らせします。

自主財源比率は68・9%で、前年度(68・3%)より、0・6%上がりました。市税収入は、個人市民税が4・6%増の142億4692万円、法人市民税は5・1%増の45億0628万円でした。昨年より8億4032万円増えました。国庫支出金は子ども手当が大きく減額しましたが、社会資本整備総合交付金や循環型社会形成交付金(環境センタ―改修費)などの増加により、5・3%増の101億0384万円になりました。市債(市の借金)は、19・5%減の52億2759万円です。これは斎場整備が終わったことによるものです。

経常収支比率が97・4%(前年度)98・4%で、前年度より若干改善しています。しかし、まだまだ財政の自由度が低い状態です。財政力指数は3年平均1・094(前年度1・225)と、今年も低下傾向が続いています。

「はだしのゲン」閲覧制限解除
8月は戦争と平和を考える月です。厚木市戦没者追悼式のあいさつで市長も指摘していました。今年「国際平和と核兵器廃絶を求める都市宣言 あつぎ」を制定して20周年になります。

8月に行なわれた「平和パネル展」では、図書館とタイアップして「戦争と平和を考えるブックリスト30」も紹介されました。その中にはしっかりと「はだしのゲン」も入っています。「ガラスのうさぎ」「かわいそうなぞう」「火垂るの墓」等もありました。

松江市の教育委員会は昨年12月、「はだしのゲン」の閲覧制限を各小中学校に要請しましたが、8月26日この要請を撤回すると発表しました。事務局だけの判断で閲覧制限が行われたもので、事務手続き上不備があったとしています。

作者の中沢啓二さんは「実際にはもっとひどかった」と言っていたそうです。戦争は実にむごいものです。戦争の悲惨さを知ること、平和を願う心が育つのではないのでしょうか。戦争はきれい事ではないという現実を私たちは、常に心にとめておかねばなりません。

そして、それを伝えていくことが恒久平和につながります。